

報 告 事 項 2

平成 21 年度優秀教職員等表彰の被表彰者について

平成 22 年 2 月 17 日

報告事項2

平成21年度優秀教職員等表彰の被表彰者について

平成21年度優秀教職員等表彰の被表彰者について、報告する。

平成22年2月17日

<参考>

[趣旨]

平成21年度優秀教職員等表彰の被表彰者について、次のとおり教育長が専決したことを委員会に報告する件。

- 1 個人 144名
- 2 団体 31団体

[根拠規定]

大阪府教育委員会通則

(優秀教職員等表彰)

第四条 優秀教職員等表彰は、次の各号のいずれかに該当する教職員等に対して行う。

- 一 児童生徒の学習指導や生徒指導等において、指導方法の工夫や意欲的な取り組みにより大きな成果をあげるなど、特に優れた取り組みを行い、顕著な業績をあげた教職員等
- 二 学校運営改善や地域との連携・協働、学校事務改善等において、学校の活性化に向けての創意工夫や貢献などが特に優れ、顕著な業績をあげた教職員等
- 三 教材開発や指導方法の工夫、学校運営改善等において、特に優れた研究、提案等を行った教職員等
- 四 前各号に掲げるもののほか、通常の職務の範囲を超え、職務を遂行し、表彰することが適当であると認められる顕著な業績をあげた教職員等

大阪府教育委員会事務決裁規則

(専決した事項等の報告)

第七条 教育長、教育監、教育次長、室長又は課長が専決した事項中必要と認められるものは、速やかに委員会の会議において報告しなければならない。

○優秀教職員等表彰の概要等

1. 内容

教職員の一層の職務意欲を高め組織の活性化を図るとともに、元気で独創的な学校と教育を創造するため、各学校において模範となる実践活動や優れた提言、提案を行った教職員等のうち、特に顕著な業績をあげたもの（様々な教育課題に対する効果的な実践活動及び優れた提言、提案であり、かつ、自らの学校の模範となるような業績をあげた教職員等）を表彰する。

2. 対象

府立高等学校、高等専門学校、視覚支援学校、聴覚支援学校、支援学校の教員等及び市町村立学校（大阪市、堺市が設置する学校を除く。）の府費負担教職員等。（等とは、学校及び教職員で構成するその他の組織（校内組織、チーム、研究会等）をいう。）

ただし、府立学校の事務職員、栄養職員、技術職員等（大阪府教職員等表彰規則第2条第1号に掲げる府立学校校長等以外の教職員）は、知事部局の優秀職員等表彰の対象となる。

3. 部門（今年度の改正点）

部 門	内 容
教育実践部門	児童生徒の学習指導や生徒指導等において、指導方法の工夫や意欲的な取り組みにより大きな成果をあげるなど、特に優れた取り組みを行い、顕著な業績をあげた教職員等
	学習指導 学習指導等に創意工夫を凝らし、特に優れた取組みを行うなど、顕著な業績をあげた教職員等
	生徒指導等 生徒指導や進路指導、栄養指導等において、特に優れた取組みを行うなど、顕著な業績をあげた教職員等
	保健指導 保健衛生、心身の健康増進に著しい功績を上げた教職員等
学校運営部門	学校運営改善や地域との協働・連携、学校事務改善等において、学校の活性化に向けての創意工夫や貢献などが特に優れ、顕著な業績をあげた教職員等
	学校運営改善 学校運営の改善や校務の活性化において、特に優れた取組みを行うなど、顕著な業績をあげた教職員等
	地域との連携・協働 学校と地域との連携の推進において、特に優れた取組みを行うなど、顕著な業績をあげた教職員等
	学校事務改善 事務改善に取り組み、その効果を顕著に生じさせた教職員等
	学校経営 優れた学校経営を行い、他の模範となる業績を上げた教職員等（主に校長、教頭等の管理職を対象とする。）
研究部門	教材開発や指導方法の工夫、学校運営改善等において、特に優れた研究や提案等を行った教職員等
特別部門	その他、前各号に掲げるもののほか、通常の職務の範囲を超え、職務を遂行し、表彰することが適当であると認められる顕著な業績をあげた教職員等

※ 部門中の項目は、例示。

※ 太枠下線部分が今回新たに創設したもの。

4. 平成21年度の被表彰者について

○部門別

() は団体で内数、[] は学校経営で学校運営部門の内数

校種	高等学校	高等専門学校	特別支援学校	中学校	小学校	小/中等 複数校種	計	
件数	41(2)	0	8(1)	59(11)	61(11)	6(6)	175(31)	
部門 内 訳	教育実践部門	18(1)		3	39(4)	36(5)	2(2)	98(12)
	学校運営部門	22(1)		5(1)	20(7)	24(6)	4(4)	75(19)
	学校経営	[10]		[2]	[9]	[9]		[30]
	研究部門	1				1		2
	特別部門							

○職種別（個人のみ）

校種	高等学校	高等専門学校	特別支援学校	中学校	小学校		計
件数	39		7	49	49		144
職 名	校長	9		1	2	5	17
	教頭	1			1		2
	首席	7		2	9	5	23
	指導教諭	1		1	8	15	25
	教諭	17		2	29	16	64
	指導養護教諭	3					3
	指導栄養教諭						
	養護教諭	1				1	2
	栄養教諭			1		3	4
	主幹					1	1
	主査					3	3

※ 養護教諭、栄養教諭、指導養護教諭及び指導栄養教諭は別掲

(参考)

平成20年度被表彰者（個人146人・団体9団体）

高 校	個人	25人（教育実践部門）
高 校	個人	22人（学校運営部門）
支援学校	個人	3人（教育実践部門）
支援学校	個人	4人（学校運営部門）
小学校	個人	32人（教育実践部門）
小学校	個人	20人（学校運営部門）
小学校	個人	1人（研究部門）
中学校	個人	25人（教育実践部門）
中学校	個人	14人（学校運営部門）
小中合同	団体	4団体（教育実践部門）
小高合同	団体	5団体（教育実践部門）

平成19年度被表彰者（個人37人・団体2団体）

高 校	個人	9人（教育実践部門）
高 校	個人	4人（学校運営部門）
高 校	個人	2人（特別部門）
養護学校	個人	2人（教育実践部門）
養護学校	個人	3人（学校運営部門）
小学校	個人	6人（教育実践部門）
小学校	個人	1人（研究部門）
中学校	個人	10人（教育実践部門）
小中高合同	団体	1団体（教育実践部門）
小中合同	団体	1団体（教育実践部門）

平成18年度被表彰者（個人10人・団体1団体）

高 校	個人	4人（教育実践部門）
高 校	個人	1人（学校運営部門）
養護学校	個人	1人（教育実践部門）
養護学校	個人	1人（研究部門）
小学校	個人	1人（教育実践部門）
小学校	団体	1団体（教育実践部門）
小学校	個人	1人（研究部門）
中学校	個人	1人（教育実践部門）

平成17年度被表彰者（個人8人）

高 校	個人	3人	（教育実践部門）
養護学校	個人	1人	（研究部門）
小学校	個人	2人	（教育実践部門）
中学校	個人	1人	（教育実践部門）
中学校	個人	1人	（研究部門）

平成16年度被表彰者（個人7人・団体1団体）

高 校	個人	3人	（教育実践部門）
高 校	個人	2人	（学校運営部門）
高 校	個人	1人	（研究部門）
小学校	個人	1人	（教育実践部門）
小・中学校	団体	1団体	（学校運営部門）

平成15年度被表彰者（個人2人・団体2団体）

高 校	個人	1人	（教育実践部門）	団体	1団体	（教育実践部門）
小学校	個人	1人	（教育実践部門）			
小・中学校	団体	1団体	（教育実践部門）			